

ワイルド・レンジ 最後の銃撃 (2003)

OPEN RANGE

メディア 映画

ジャンル 西部劇 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 140分

初公開日 2004/07/03

公開情報 日本ヘラルド映画

【キャッチコピー】

逃げる場所もない。

隠れる理由もない。

【解説】

「ダンス・ウィズ・ウルブズ」のケヴィン・コスナーが再び監督・主演で撮り上げた本格西部劇。共演は名優ロバート・デュヴァルと「アメリカン・ビューティー」のアネット・ベニング。開拓時代が終りを迎えようとしていた西部の地で遊牧生活を送るカウボーイたちの正義と名誉を懸けた闘いを、雄大な自然を背景に奥行きある人間ドラマと迫力のガン・アクションで描く。

1882年のアメリカ西部。大平原の中を馬に乗った4人の男たちが進んでいく。彼らは定まった牧場を持たず、各地の草原を移動しながら牛を育てる“フリー・グレイザー”という牧畜で生活していた。ある時、彼らの一人モーズが買い物に行ったまま帰ってこないで、心配したリーダーの“ボス”と相棒のチャーリーが町まで迎えに行く。するとモーズは殴られ留置場に入れられていた。牧場を営む町の顔役バクスターは、ボスたちに“フリー・グレイザーの時代は終わった”と言い放ち、いまずぐ町を出ていくよう命じるのだったが…。

【クレジット】

監督	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	
製作	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	
	ジェイク・エバーツ	Jake Eberts	
	デヴィッド・ヴァルデス	David Valdes	
製作総指揮	アーミアン・バーンスタイン	Armyan Bernstein	
	クレイグ・ストーパー	Craig Storper	
原作	ローラン・ペイン	Lauran Paine	
脚本	クレイグ・ストーパー	Craig Storper	
撮影	ジェームズ・ミューロー	James Muro	
音楽	マイケル・ケイメン	Michael Kamen	
出演	ロバート・デュヴァル	Robert Duvall	ボス・スピアマン
	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner	チャーリー・ウェイト
	アネット・ベニング	Annette Bening	スー・バーロー
	マイケル・ガンボン	Michael Gambon	デントン・バクスター
	マイケル・ジェッター	Michael Jeter	パーシー
	ディエゴ・ルナ	Diego Luna	バトン
	ジェームズ・ルッソ	James Russo	プール保安官
	エイブラハム・ベンルubi	Abraham Benrubi	モーズ

ディーン・マクダーモット	Dean McDermott	ドクター・バーロー
キム・コーツ	Kim Coates	バトラー
ピーター・マクニール	Peter MacNeill	マック
ハーブ・コーラー	Herb Kohler	カフェの男